

|  |  |   |
|--|--|---|
| <b>SSKS</b><br><b>JAPCニュース</b>   |  | 編集人 特定非営利活動法人<br>日本失語症協議会<br>(旧全国失語症友の会連合会)<br>〒167-0051<br>東京都杉並区荻窪 5-14-5-405<br>Tel.03-5335-9756 Fax. 03-5335-9757<br>1冊 400円<br>ゆうちょ口座番号 00180-7-174216 |
| 2020年12月発行 第51号  |  |   |
| 特定非営利活動法人日本失語症協議会機関誌<br>『言葉の海』新聞版<br>協議会ホームページ URL : <a href="http://japc.info/">http://japc.info/</a> |  | 発行人 特定非営利活動法人<br>障害者定期刊物協会<br>〒157-0072<br>東京都世田谷区祖師谷 3-1-17<br>Tel03-6277-9611 ax03-6277-9555  |

巻頭言

北海道失語症友の会  
北の会

会長  
仲野 隆



こんにちは。  
北海道失語症友の会 北の会の会長の仲野隆です。  
北海道はとても広い土地ですが、失語症のある人が中心に作る友の会として活動しているのはオホーツク地方のさわやか友の会と札幌方面で活動している北の会の2つのみです。  
全国の友の会が会員数減少に悩んでいるというお話を聞いたことがありますが、私たち北の会も会員数減少、新規会員が増えないという同様の悩みを抱えています。  
さらに今年度は新型コロナウイルスの感染拡大という課題に突き当たり、活動の柱でもある月1回の例会が開催できない時期が長く続きました。  
そんな中でも細々ですが役員で手分けして会員へ電話で近況を確認しながら再開に向けた準備をしてきました。

10月から感染対策を徹底し、なんとか再開。久しぶりに集った会員やボランティアの嬉しそうな様子を見て、失語症のある人が主体的に集う「居場所」の必要性を再認識しました。

再開と同じ時期に北海道でも失語症者向け意思疎通支援者養成事業が始まりました。北海道言語聴覚士会(士会)と行政にて積極的にやり取りを進めていただき、士会と北の会も普段から例会を通じて連携していたため、急ぎの展開でも実施に繋がり、地元の新聞、テレビの報道も手伝って、定員20名のところに60名以上の応募があったと聞きます。

失語症についての世の中の関心の高さも確認できました。

養成研修では例会を実習の場として提供しました。実習の場では会員・会員以外の多くの当事者が試行錯誤しながらいきいきと会話に取り組む姿が目立ちました。会場の様子からシンプルですが失語症の人たちが「思いを伝えあうこと」が守られることの重要性を感じました。会員減少、新型コロナ対応でマイナス面に目が向きがちでしたが、「居場所」「思いを伝えあうこと」の場を今の形に変化させながら作り続けたいと強く感じております。

## 友の会だより

全国 88 の友の会が協議会に加盟しています。  
各地の友の会の活動をお伝えいたします。

### \*北海道失語症友の会「北の会」

9 月例会：6 ヶ月ぶりに再開！！！！

#### 札幌医学技術福祉歯科専門学校

今回は同校の生徒さんが10名参加され、学年を越えた連携で久しぶりの例会を盛り上げてくれました。北海道リハビリテーション大学校の生徒の皆さんも一緒に協力いただきました。札幌医学技術福祉歯科専門学校の皆様、ありがとうございます。



### \*青森失語症友の会「ちょちゃべの会」

12 月 19 日：

青森県障害者意思疎通手段・手話言語フォーラム  
パネル展示

### \*石川県失語症友の会

残念ながら新型コロナ感染予防のため例会は、休会中止しています。

### \*福井県失語症友の会

9 月 26 日例会：5 名参加

連絡事項、近況報告、

10 月例会：連絡事項、近況報告、

### \*福島県・会津失語症友の会

6 月 11 日定例会：「テーマトーク」

7 月 9 日定例会：「失語症者向け意思疎通支援者養成事業」の説明、近況報告会

第 12 回福島県失語症者のつどい in いわき」

3 月 14 日：新型コロナ感染予防のため中止  
記念誌制作



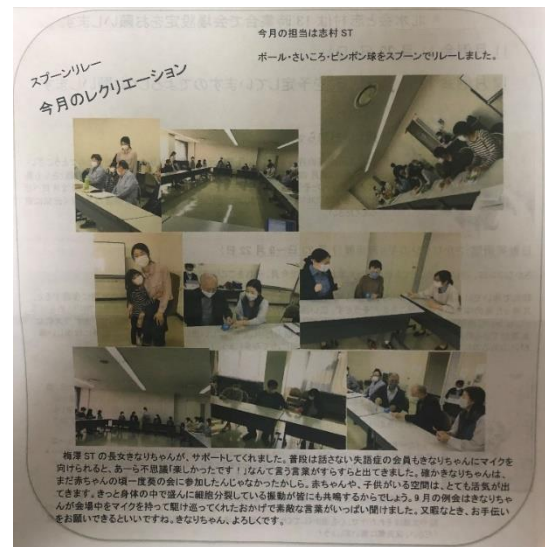
### \*茨城県失語症友の会「葵の会」

8 月 23 日例会：7 ヶ月ぶり無事開催！！！！

参加者 23 名、久しぶりの近況報告

9 月 27 日例会：30 名参加

会長挨拶、近況報告、レクリエーション(スプーンリレー)



10 月 25 日例会：34 名参加

会長挨拶、近況報告、レクリエーション（玉入れ）


### \*埼玉県・春日部失語症友の会

9 月 12 日定例会：参加者 22 名

あいさつ、ことばの体操、ボッチャ、  
ボッチャの感想と近況報

### ポッチャ 楽しく、頭も体もフル回転しました!

ポッチャとは、ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。  
ジャックボール(目黒球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。



1チーム 3人 1人2玉 赤・白交互に座ります。

ラウンドごとに敵と味方が交互に投げ、審判とチームリーダー立会で点数を確認します。

優勝チーム F組 飛田 藤堂 横田

10月10日定例会：参加者14名  
あいさつ、ことばの体操、小淵さんへの黙祷、近況報告、脳トレゲーム

10月27日第3回春トーク：参加者13名  
トークテーマ「会いたいひと」、カードゲーム

**\*埼玉県・大宮失語症友の会**

9月19日例会：7ヶ月ぶりに開催!!!  
『自粛中に整理した物、捨てた物』、近況報告  
10月例会：『コロナ禍でも楽しめる秋』

《コロナ下でも楽しめる秋》



吉田さん：栗ご飯が大好き。美味しかった。

小林さん：森林公園の中を散策し、秋を楽しんだ。くさからでる

富田さん：秋の夜長、ベッドでテレビを見るのが楽しみ。巨人戦の野球を。

松川さん：越知さんの「一日一絵展」に行った。素敵だった。これは印象に残った花です。

早乙女さん：自転車で15分位の公園でウォーキングをしている。池もあり、色々な効用を楽しんでいる。

鈴木康之さん：やっぱり秋は食べ物です!

若林さん：家の中で一人リハビリ。毎日30分ほどやる。その他散歩し、体力の維持に努めている。

越知さん：絵を描く。花びらの中のアメリカ花みずきの紅葉から秋を感じる。

金子さん：コロナマークIIに乗って、伊豆箱根館へ。

鈴木世一郎さん：去年植えた下仁田ネギを今年の正月に食べる。太くなり、甘くやわらかい。

平井さん：秋は葉がおいしい。一人で皮をむきます。

**\*東京都**

**大田区失語症支援の会「ひまわり会」**

9月12日例会：7ヶ月ぶり無事開催!!!  
16名参加、最近のニュース、一言スピーチ「落ち着いたら〇〇したい」、アンケート結果報告、挨拶ゲーム、遊びリテーション

**\*東京都・目黒区失語症友の会「椎の木の家」**

8月22日定例会：連絡事項、記事を読みましよう  
「めんこついで」、8月のテーマ『夏の思い出/夏バテ防止の話』

9月26日定例会：連絡事項、記事を読みましよう  
「修学旅行」、9月のテーマ『お月様に何を願うか、考えてみましょう』  
10月24日定例会：連絡事項、記事を読みましよう  
「感謝祭」、10月のテーマ『あなたの思い出の祭り』

**\*東京都・江東失語症友の会「すずめの会」**

9月12日定例会  
16名参加、近況報告  
11月14日定例会  
16名参加、近況報告、  
「コロナが収束したらやりたいこと」



**\*東京都・品川失語症友の会**

8月22日例会：体操、今月のテーマ『暑さ対策』、パラリンピックのピクトグラム(絵記号) 何のマークでしょう?

◎「パラリンピックのピクトグラム(絵記号)」 何のマークでしょう?

○12枚のピクトグラムがあります。何を意味するのでしょうか?  
○右は選手の人数です。

|                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 弓道 1人         | ① 自転車競技-トラック 1人  |
| 2.アーチェリー 6人      | 2. 自転車競技-2人乗り 5人 |
| 3. 射撃 0人         | 3. 自転車競技-1輪車 0人  |
| 1. スタートダッシュ 3人   | 1. 1人馬 0人        |
| 2. ハードル 0人       | 2. 乗馬 1人         |
| ③ 陸上競技 4人        | ③ 馬術 6人          |
| ① バドミントン 3人      | ① 5人制サッカー 5人     |
| 2. テニス 1人        | 2. ビーチサッカー 1人    |
| 3. 車椅子新体操 3人     | 3. 10人制サッカー 0人   |
| 1. バスケットボール 1人   | 1. ゲートボール 0人     |
| 2. けん玉 0人        | 2. ボーリング 0人      |
| ③ ポッチャ 6人        | ③ ゴールボール 7人      |
| 1. ボート 1人        | 1. 組体操 2人        |
| ② カヌー 5人         | 2. 空手 0人         |
| 3. 川下り 1人        | ③ 柔道 4人          |
| 1. 自転車競技-トラック 3人 | 1. 重量挙げ 3人       |
| ② 自転車競技-ロード 4人   | 2. ウェイトリフティング 1人 |
| 3. 自転車競技-ベッド 0人  | ③ パワーリフティング 3人   |

○番号に丸のついているのが正解です。  
○ゴールボールは全員正解でした。  
○競技の特徴をとらえて絵文字にしていますが、ちょっと分かりにくいものもありましたね。  
○パラリンピックのピクトグラムは他にも11種類あるそうです。

9月26日例会：歌、今月のテーマ『お彼岸の思い出 おはぎは、何派?』、防災クイズ  
10月31日例会：歌、今月のテーマ『ハロウィン お化け、妖怪、その他』、ゲーム神経衰弱

**\*東京都・港区失語症友の会「みなとの会」**

9 月例会：参加者 17 名(TV 電話 2 名)  
司会の挨拶、スピーチ『新型コロナウイルス拡大収束したら何をしたいですか?』、ストレッチ、ゲーム『山手線を降りると何があるかな』、その他

11 月例会：参加者 15 名

司会の挨拶、スピーチ『近況報告』、歌、ストレッチ、気が合う人探し、秋のなぞなど、その他

**\*東京都・新宿失語症友の会**

4 ヶ月ぶりに再開!!!

7 月 18 日学習会：15 名参加

事務局だより、木村 ST によるお話と聞き取り

8 月 1 日定例会：21 名参加

事務局だより、ぬりえ、原語の時間

8 月 15 日学習会：19 名参加

事務局だより、2020 年新宿失語症友の会総会、グループ訓練

**\*東京都・北多摩失語症友の会「若竹」**

9 月 3 日例会：

9 月 19 日失語症理解講座：

10 月 3 日例会：

**\*神奈川県・相模原失語症友の会**

9 月 1 日南の会：参加者 18 名

身体とお口の体操、開会の歌・今月の歌  
自己紹介・近況報告、ビンゴゲーム、音楽療法、閉会の歌、連絡事項

9 月 19 日中央の会：参加者 21 名

開会の歌、今月の歌、自己紹介・近況報告、脳トレ体操、閉会の歌、連絡事項

10 月南の会：開催できず

10 月 17 日中央の会：参加者 18 名

開会の歌、今月の歌、自己紹介・近況報告、ゲーム『ジェスチャー伝言ゲーム』閉会の歌、連絡事項

11 月 3 日南の会：参加者 18 名

開会の歌・今月の歌  
自己紹介・近況報告、先生から質問、音楽療法、閉会の歌、連絡事項

11 月中央の会：開催できず

**\*神奈川県・藤沢言語友の会**

9 月 20 日第 374 回定例会：参加者 12 名

自己紹介・近況報告、一口健康メモ、書き取りと軽体操、連絡事項

10 月 18 日第 375 回定例会：参加者 12 名

自己紹介・近況報告『好きな麺類』、軽体操、書き取り、言語訓練ゲーム、連絡事項

11 月 15 日第 376 回定例会：参加者 13 名

自己紹介・近況報告、軽体操、書き取り、言語訓練ゲーム、連絡事項

**\*神奈川県・大和言語さくらの会**

8 月 1 日 554 回定例会：参加者 17 名

ラジオ体操、お口の体操、保坂先生のご指導、誕生日おめでとう、会長さんの連絡事項、バス旅行に変わる提案、短文集

9 月 5 日 555 回定例会：参加者 15 名

ラジオ体操、お口の体操、連絡事項、誕生日おめでとう、配布資料

9 月 19 日 556 回定例会：参加者 14 名

ラジオ体操、令和 2 年度総会、報告、誕生日の紹介、おしゃべりコーナー

10 月 3 日 557 回定例会：参加者 17 名

ラジオ体操、お口の体操、会長挨拶、誕生日おめでとう、連絡事項、五十音の言葉、ゴクニサイズ、しりとり、配布資料

10 月 17 日 558 回定例会：参加者 12 名

ラジオ体操、お口の体操、保坂先生のご指導、プリント、連絡事項

**\*山梨県・東山地区失語症友の会**

8 月例会：7 ヶ月ぶり無事開催!!!

参加者 8 名、近況報告、軽体操、発声、クイズ

9 月 13 日例会：9 名参加、近況報告、コロナ対策の具体策、その他

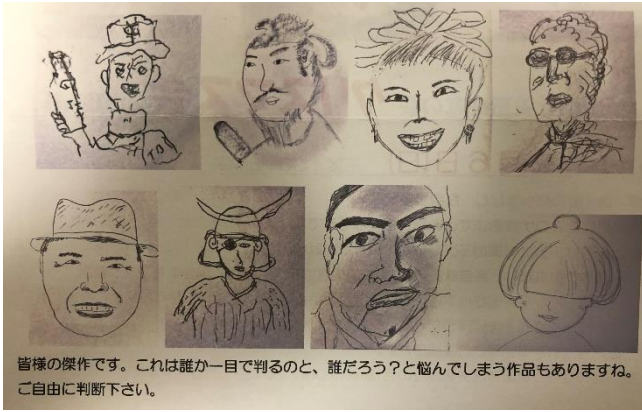
10 月 4 日例会：参加者 8 名、

軽体操・発声練習、近況報告、『ジェスチャーゲーム』、歌『言葉を越えて』

11 月 15 日例会：参加者 9 名

軽体操・発声練習、近況報告、『似顔絵描き』、

歌『言葉を越えて』



皆様の傑作です。これは誰か一目で判ると、誰だろう？と悩んでしまう作品もありますね。ご自由に判断下さい。

\*奈良県脳卒中友の会「桜の会」

会報10月号より再開！！！！

10月25日：第33回総会：黙祷、会長挨拶、総会開  
会、報告・審議・可決

その第一歩は「一歩」から始めます。皆様どうぞふるってご参加ください。元気な笑顔でお会いしましょう。今年始めの会報で「夢のサンプライズ企画」を載せましたが、夢で終わらせたことはありません。前田先生と香川先生のジョイントコンサート、パンクコーラスは勿論、桜の会失語症合唱団です。どうぞ皆様方のご協力ご尽力を、あらためてお願い申し上げます。大成功を取った。NHKの花は咲く。に次ぐイベントにいたします。

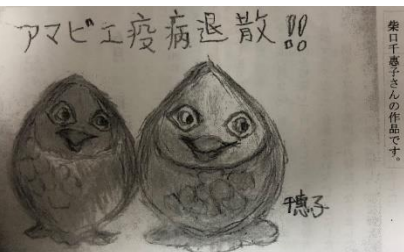
！元氣な笑顔でお会いしましょう！！・楽しみに・  
会長 松本 善樹

今年11月、日本中を巻き立てせる桜の会も遠慮なく、満足に花見もできずままには十月、紅葉の季節になりました。この間私たちは、「三密」を守り、自粛ステイホームに徹しておりました。役員会、会報の発行も、案じながら「桜の会失語症合唱団」の練習も全て取りやめにして、おとなしく籠り続けていたのですが、いつまでもの状態を続けているわけにはいかず、週日役員会を設け今後のことを話し合い、別紙のように一応取り決めました。

しかしこれコロナ禍の状態をみながらのこととなりそうです。決定は後から変更もありません。様子を見ながらそのころの状況に合わせた対応を考えていきたいと思います。それでも、桜の会の伝統を解いていきたくはないと思っております。事務局長さんの限り活動が続けたいと思っております。事務局長さんを始め知事者が多数おおいですので未来は明るいはずですよ。

昨年10月13日NHKの「花は咲く」の応募の練習風景。本年6月採択されNHKで放送されたコロナ禍のなか唯一の喜びにわいた

\*和歌山県失語症友の会「紀の国会」



6月20日：第29回総会開催  
7月18日例会：新役員紹介：スピーチ

8月例会：失語

症者向け意思疎通支援者養成研修実習生7名参加、一言スピーチ「最近食べておいしかった物」

9月例会：テレビ和歌山取材、講演、名前カード作り

\*出雲圏域失語症友の会「あしたの会」

出雲圏域失語症友の会「あしたの会」のあゆみ

|         |   |
|---------|---|
| 昭和60年～  | 病院友の会「あしたの会」を発足<br>島根県立中央病院のST原順子先生(当時、県内2名のST)が、退院後のケアとして病院内での集いと呼びかけられた。                      |
| 平成16年9月 | 「こころと言葉のコミュニケーションライブ」(失語症ライブ)を開催<br>講師：遠藤尚志先生 会場：出雲保健所  |
| 18年2月   | 出雲圏域失語症友の会設立についての支援検討会がはじまる(出雲保健所にて)  |
| 19年3月   | 仮称「出雲圏域失語症友の会」設立準備会が、移行準備始める<br>病院友の会「あしたの会」終わりの会 開催  |
| 5月      | 出雲圏域失語症友の会「あしたの会」設立総会 開催(出雲保健所)<br>記念講演「失語症を正しく理解しうまく付き合うために」<br>講師：深田医院 院長 深田信行先生 交流会：圏域言語聴覚士会 |
| 8月      | 出雲圏域失語症友の会「あしたの会」として、全国失語症友の会連合会に加入(現：失語症協議会)   |
| 21年9月   | 地域リハビリテーション推進事業<br>「こころと言葉のコミュニケーション交流会」<br>講師：松江総合医療専門学校 言語聴覚士学科 学科長 原順子先生                     |
| 9月      | 全国失語症の集い福井大会へ3名参加   |
| 22年4月   | 第1回脳損傷看護ケアリングコミュニティ学会 島根大会<br>森山 清敏さん登壇スピーチ 本阪崇 会場手伝い   |
| 6月      | 言語リハビリ交流のついでイン兵庫へ4名参加   |
| 23年3月   | 東日本大震災<br>全国失語症友の会からの呼びかけに賛同し、お見舞い金送付<br>ボランティア委員 森山徹さんを通して施設へタオルなど贈る                           |
| 10月     | ボランティア交流会であしたの会を紹介(出雲市社会福祉協議会主催)  |
| 10月     | 「失語症の理解とケアの実践講座」開催(会場 寿生病院)<br>講師：和音スタッフ 全国失語症友の会 協力：圏域 ST 参加者 111名                             |
| 24年11月  | 2回目となる「失語症の理解とケアの実践講座」開催(社協助成事業)<br>講師：圏域 ST 参加者 98名 (女性社会福祉協議会が助成)                             |
| 25年5月～  | 出雲医療看護専門学校との交流が始まる  |
| 9月      | 言語聴覚の日「失語症の理解とケアの実践講座」開催(大田市)<br>島根県言語聴覚士会主催 委員 森山清敏さん挨拶  |
| 11月     | 映画「言葉のきずな」上映 (ふーりんぐ出雲との共催)  |
| 26年11月  | 「第17回日本健康福祉政策学会 島根大会」でポスター発表を行う<br>27年9月 出雲市総合福祉大会で社会福祉協議会長の表彰を受ける                              |
| 28年10月  | 本日…設立10周年記念講演会&交流会 開催(出雲保健所)  |

微記  
秋が深み深み 中絶 活動がでないままの今年、皆様の様子も心配な気持ちで過ごした。こんな時 思いがけないように、次のことを始めるつもりで、今度も即決し取り組む。では11月には、お会いできることを楽しみにいたします。

\*熊本県・熊本たくま会

5月～当分の間例会は、新型コロナ感染予防のため休会

熊本の「ふるさとの食」のレシピ紹介

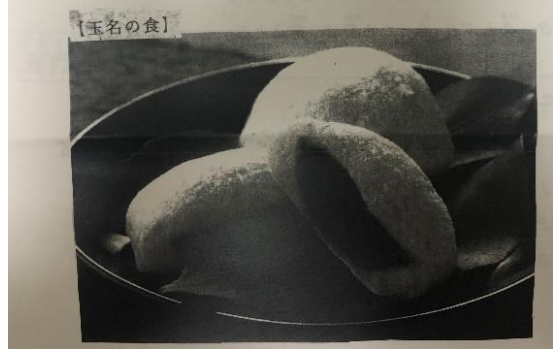
令和2年10月 熊本たくま会 後友 友右

□ みかんもち 「玉名地方の食」  
\* 先月(9月)は「市だご」を紹介しましたが、今月は玉名地方の「みかんもち」を紹介します。

■ 材料 (25個分)  
もち米... 500g  
みかん(無農薬)... 100g  
あん... 500g (20g×25個)

1. もち米は一晩水に浸しておく。
2. みかんは水洗いして熱湯をかけ、ミカンの皮の油分・苦みを抜く。
3. みかんのへたを取り、みかんの皮ごと小さく割り、もち米の上に乗せて蒸す。
4. 蒸し上がったたら、餅つき器で一膳につき混ぜる。
5. 4を適量とり、丸めておいたあんを包み形を整える。

\* お餅にみかんを丸ごとつき混ぜているので、ほんのり黄色の餡餅です。固くなったら焼いて食べると、いつもの風味が増します。



脳トレ 冬

みなさま、どのような新年をお迎えでしょうか。まだ新型コロナウイルスの感染は続いておりますので、どうぞ予防対策は万全を期し、それでも家の中で歌ったり、散歩に出て深呼吸したり、できることを続けてくださいね。

このクイズもぜひどうぞ。新年にちなんだ言葉を並べました。下の絵にないものが一つだけあります。それは何でしょう？

- |                                  |                        |             |        |      |
|----------------------------------|------------------------|-------------|--------|------|
| ①おせち料理                           | ②鏡餅                    | ③お雑煮        | ④門松    | ⑤羽子板 |
| ⑥凧あげ                             | ⑦独楽                    | ⑧初詣での神社の本坪鈴 | ⑨絵馬    |      |
| ⑩甘酒                              | ⑪おみくじ                  | ⑫獅子舞        | ⑬富士の初日 | ⑭書初め |
| ⑮お年玉                             | ⑯一富士 二鷹 三茄子 (←縁起のいい初夢) |             |        |      |
| ⑰鶴亀                              | ⑱松竹梅 (←縁起物)            | ⑲梅と桃        |        |      |
| ⑳年賀状・新年のご挨拶 3つ →ぜひ声を出して言ってみましょう。 |                        |             |        |      |

そして、今年もどうぞよろしく願います！(む)



連載・言語聴覚士の四方山話



思い返すと令和2年は、新型コロナウイルス感染予防一色の一年でした。ずっとマスクをつけていましたね。苦しいからはずしたい、という人もおられるでしょう。話さない時ははずしてもいいですよ。周りに人がいない散歩の時は、私もはずして深呼吸しています。外出から戻ったら、うがいを、ブクブク→ガラガラ→プツ、としっかり行いましょう。そして、手洗い30秒、今も気をつけています。これはいい習慣なので、これからも続けられたらと思います。

外でのお食事のままならないし、友の会などで集まることも難しい状況は、ここでも続いています。以前のように戻らない、新しい日常を考えるのであれば、オンラインで顔を見て話す機会を、と提案されていますね。友の会をそういった形で開くには、かなり詳しい人と相談してすすめる必要がありますが、試す価値はあるかもしれません。意思疎通支援者と一緒に考えていけるといいですね。

他には、今こそ1対1の電話で声を聞く、ということをやってみてはどうでしょうか。自分の名前を言つて、「オー」とあいさつして、一緒に歌つてしまおうとか!! 私の実家の母に電話して、ただ「おはよう。寒いね。元気?」と挨拶する日が増えました。それだけです、つながりは強くなっている気がします。

それから、もう一つ。スマホを持つ家族・お孫さんと

ラインのビデオ通話

簡単に顔が見えて、びっくり!

試してみてください! (む)



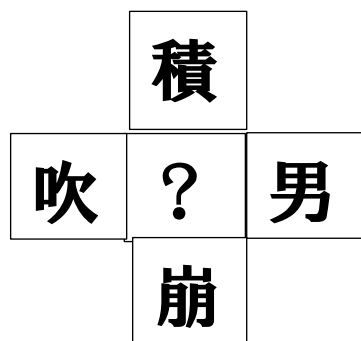
\* ↓ 積?  
日本最深積?記録は1927年滋賀県伊吹山 1182 cm



\* → 吹?  
ビュービューと強い風と一緒に吹いて...



\* ↓ ? 崩  
斜面の雪が大量に落ちる現象で「なだれ」と読む



\* → ? 男



脳トレミニ夏

右の空欄「?」に漢字を入れると、それぞれ二字の熟語が出来ます。空欄に入る漢字を答えてください。  
(ヒント) 令和二年十一月には北海道ですでに降りました。同じ感じでも全部読み方が変わってきますよ。

前号の答え【恋】  
↓ 孀恋 / → 失恋  
/ ↓ 恋敵 / → 恋人

立憲民主党「つながる本部 障がい・難病PTヒアリング」への提出資料です。

失語症のある方の生活における解決したい課題をまとめてみました。

体験を踏まえたご意見ご感想お寄せください。

## 要望書項目

1. 失語症者の身体障害者手帳等級是正
2. 失語症者対象の地域での失語症機能訓練事業所の整備と支援
3. 失語症の介護保険認定調査の是正
4. 失語症者への就労支援
5. 失語症者の障害者年金等級の見直し
6. 失語症の福祉サービスの支給決定等に関して
7. 失語症者の意思疎通支援と人権の確保
8. コロナ禍での現状（会員からの聞き取り）

### 1. 失語症者の身体障害者手帳制度の是正

#### (1) 身体障害者障害程度等級表の見直し

失語症は、「話すこと」「聞いて理解すること」などの全般的コミュニケーション能力に関わる日常生活を送るうえで最重要手段である能力に障害を負う大変重い障害であるにも関わらず、現行の身体障害者手帳制度「音声・言語障害」として上限の「2種3級、4級」のみしか存在していません。

言葉を全く話せず、聞いて理解することが困難である全失語の者でさえ、認定は上限の3級です。社会的生き者、人間としての話すこと聞くこと等が不自由という障害の重さに比して、この認定基準は障害に相当するものではありません。失語症の原因は脳の言語野の損傷であり、他の代替手段を持たない障害であることを十分ご理解いただき、その障害の重さを認識し、生活のしづらさ相応の適切な障害者等級の認定をお願いするものです。

#### 失語症の身体障害者手帳等級は、重度は1級から軽度は7級までの広範囲の認定が必要

その人それぞれの障害の重さに適した等級となるよう、失語症の身体障害者手帳等級に関しては、重度は1級から軽度は7級までの広範囲な認定にさせていただけるよう、一日も早く見直しを望みます。失語症が軽度な者は、現行では手帳認定が受けられず、そのために申請すらしていない（出来ない）ケースが多く、そのために障害者雇用の対象にならず、就労が困難であり、就労場面においても差別を受けているものが多くみられ、不合理な格差におかれています。

早急に失語症を十分理解している専門家検討会議を開催し、身体障害者手帳の等級の見直しを望みます。（また、身体障害者手帳の種別1種2種に関しましても、廃止していただきますよう、併せてお願いいたします。）

#### (2) 適正な障害等級審査

「音声・言語障害」をその実態に即して適切に正しく評価する認定のあり方が必要です。

現在、身体障害者手帳の交付申請に際して、都道府県の定める医師の診断書を添えて申請をすることになっていますが、現状は、耳鼻咽喉科のように、失語症を専門としない診療科の医師の認定による診断となっており、正しく診断されているとは言えません。

失語症を専門としない医師による障害等級認定は絶対に避けていただけるように求めます。

中には、重度の失語症者であってもご本人の名前のみ言えたから4級とされたとの事例も報告をされているところであり、失語症を理解した専門的な医師による診断を受けることができる、あるいは失語症専

門医制度を設けるなど、失語症者にとって適正な障害等級審査が確保されることを望みます。更に、失語症に関する適切な医学的知見に基づく等級判断を、全国の各地域で確保するための措置が必要です。現在、厚労省では、等級制度の見直しの科研費事業（失語症者の日常生活・社会生活の実態等に関する科研費事業）が行われています。各制度の見直しが適正にされるよう、法第 16 条や附則第三条の規定に基づき、必要な事項を基本計画に明記してください。

## 2. 失語症者の地域の機能訓練事業所の整備と支援

失語症は長期にわたって適切なリハビリ訓練を受ければ症状が改善するとの医学的見解が示されているにもかかわらず、最も必要とされる、生活期・地域での言語機能訓練の環境が無に等しく、失語症のある方々の社会復帰を阻んでいます。

先般の診療報酬改定により長期リハビリテーション実施について、失語症にも 180 日の制限ができました。国は失語症のある方々に対する訓練・指導に関して、長期継続によっても徐々に変化・改善が見込め、多くの専門家が研究を重ね、医療機関での長期訓練が認められていたにもかかわらず、この度、制限が設けられました。各病院ではそれによりリハビリを継続できず、失語症者の機能回復が不十分のまま退院となります。もっとも、回復期病院での失語症のリハビリテーションの形態及び機能回復訓練手法も生活期には役立つものもあり、病院での不必要な長期入院は不要かとも思います。また、失語症のリハビリに関する専門家でもある言語聴覚士（ST）は 7 割以上が医療機関に在籍しており、福祉、介護現場に従事する ST はごく少数となって居ます。地域での生きた言語機能回復訓練には、病院のような特殊で制限された場所ではできない、地域に根差した機能回復訓練施設の設置は喫緊の課題です。しかしながら、現在ある数少ない地域の機能訓練事業所は押しなべて、介護保険法下（共生事業所を含めて）の通所介護施設で専門職である言語聴覚士が機能訓練の役割を担います。しかし、この数年の介護保険等のマイナス改定により、人員配置等に見合う満足な収入が得られず、各事業所運営の継続が困難になっています。さらに、介護サービスでのリハビリ訓練への加算がないため、機能訓練施設としての普及の前提を欠いている状況にあります。介護保険法下での通所介護施設でのリハビリが認められない（それに見合ったリハビリ加算が認められない）のであれば、地域に根差した機能回復訓練施設を設け、高い水準を維持し、機能訓練専門である言語聴覚士の人数配置、グループ訓練・個人訓練での当事者の年齢・生活に応じた社会参加に必要な言語機能訓練のカリキュラム作成、成果の提出など、厳格なる基準を設け、それに応じた加算・減算をつけていただくことが必要です。

これらの事業所が安定的な運営を継続しなければ、地域の失語症者が集い、個人個人に適したカリキュラムと時間数で言語機能訓練を行い、家族の一員としての役割を取り戻し、社会に復帰していこうとする失語症者の行く道を、閉ざすこととなります。失語症者が人として社会に生きる権利をも奪うものです。

退院後の失語症のある方々の生活を支える施策として国は地域の失語症の機能訓練施設を充実・継続させる支援をして頂くと共に、現在、言語聴覚士を何人も抱えているにもかかわらず、一般の高齢者デイサービスと同じような加算しかつかないため事業継続に困難な状況にある失語症者の機能訓練施設やリハビリ特化型デイサービスへの支援策を講じていただきたくことを要望します。さらに、言語訓練に関しては、失語症を理解しない医師の関与は不要であり、専門職である言語聴覚士の特化した仕事として容認していただきたいと思えます。

地域に根差しているいくつかの言語機能訓練事業所は、失語症の相談窓口としての役割も兼ね備えています。失語症当事者のみならず、家族、支援者からの相談も引きも切らず、地域の失語症と家族が生活するための支えとなっています。高齢者向けのデイサービスの役割とは大幅に違っています。失語症という人間の尊厳にかかわる障害の重さを十分ご理解いただき少しでも生きる希望を取り戻せる環境を整備していただきたく要望いたします。

## 3. 介護保険認定調査の是正

失語症は脳卒中の後遺症の場合のみ、介護保険第 2 号被保険者として認知されます。現在の介護保険認定調査には、認知症を伴わない失語症のある方々への調査も含まれています。認定調査票の中には、言語障害に該当する部分は、ただ 1 か所「3（認知機能）-1 意思の伝達について当てはまる番号に一つだけ〇をつける」という項目のみ、この設問も考えようによっては失語症者のそれではなく、認知症の方への項目とも判断できます。また、この項目では、「失語症が原因で会話が成立しなくとも、本人の意思が伝達できる場合は、それが会話によるものか、身振り等によるものか問わない。伝達する意思の内容の合理性は問わない」と留意されています。つまり、失語症が原因で会話が成立しなくとも、意思の伝達が図ればよいということといえます。生活の基盤となるコミュニケーションが意思の伝達のみ成立すればよいとは

言えず、それでは情報の入手や伝達が困難な失語症者はコミュニティからも孤立してしまいます。加えて、要介護認定の基準は患者の疾病、機能障害および能力障害を中心に決定がなされている（またそのような設問項目が主になっている）ため、失語症などの身体障害を伴わない障害者は低く評価されるケースが多くあります。

介護は、ADLの不自由さだけで判断するものではないことをご理解ください。安らぐはずの家族間で意思疎通さえも困難な失語症者とその家族は、コミュニケーションが取れないことへの介護負担感の大きさは計り知れず、家族のストレスは増大します。失語症者の家族に、離散、放置、離婚、自死、鬱などが多いことがその現状を物語っています。失語症者は、身体介護はもとより、意思の伝達に関する介助を必要としている方が多くみられコミュニケーションの側面からも介護負担が増大していますが、そのことが介護保険認定調査では全く反映されていないことも問題といえます。

介護保険の認定調査項目に失語症者対象の項目はなく、失語症のある方の介護認定は、実態と合わないものになっています。上下肢に麻痺のある失語症者はADLの困難さもあり、認定対象に合致することもあります。麻痺の無い失語症者にとっては、介護認定すら受けられない、介護施設への通所さえできない、社会と断絶させられている現状にあることをご理解いただきたいとおもいます。

要介護認定項目に、失語症（認知症ではない意思疎通の困難さ）の項目を数項目導入していただき、失語症者への介護認定基準を介護負担相応の認定で、人として社会的な動物の原点であるコミュニケーションが取れないことに被介護者・介護者の障害相当の認定を望みます。

また、介護保険認定調査員が調査をする際に、失語症の知識がないまま質問をし、失語症の方が質問を正しく理解していないまま返事をしてしまうことが多くみられます。例えば、質問された内容を、きちんと理解していないにもかかわらず、うなずいてしまったり、「はい」と答えてしまったり、思ったことと違う他の言葉が出てしまうことがあります。そのような場合には必ず質問の内容を理解しているか確認をする必要がありますが、確認をせずに誤ったまま進めてしまうと、その方が「質問を正しく理解している」となってしまいますし、そのような反応を見て、「話すことは難しいが話の内容を理解している」と認定員は誤解してしまいます。そのような結果介護判定が出てしまったという報告が何件も報告されています。介護保険認定調査員が正しく障害を理解すること、また理解していないことで失語症の障害の実態が適切に反映されない例が多数生じており、失語症の障害の実態に精通した言語聴覚士（ST）などの専門職が関与する等の改善が必要だと考えています。

#### 4. 失語症者の就労支援

これまでの説明通り、失語症のある方は様々な原因で大脳半球の言語野に損傷をきたし、言語機能がうまく働かなくなり、言語の理解（聞く、読む）、言語の表出（話す、書く）に障害があらわれます。言語野のどの部分が損傷したのか、どのように障害されているか、どれくらいの範囲なのかにより失語症の現れ方は千差万別です。また、意思の伝達手段だけの問題ではなく、数の操作、言語記憶、ワーキングメモリなどにも影響があり、更に身体機能面での問題（右片麻痺などの運動機能面、感覚鈍麻などの感覚機能面）、高次脳機能障害（注意、判断、問題解決能力、思考の柔軟性など）、脳の障害に起因する精神機能低下などが合併する場合もしばしばです。

##### (1) 失語症者への就労支援の必要性

現代社会の中では失語症者の就労率は他の障害と比しても非常に低いものとなっています。多量の情報交換やコミュニケーション能力を必要とする社会の中で仕事だけにとどまらず職場の人間関係にも失語症の影響があらわれています。そのような失語症のある方々への就労・復職支援は失語症のある方々が人として当たり前で生活していくための重要な施策であります。また、失語症者は30歳から50歳の働き盛りの男性が多く（約8割）、働き盛りの家族の大黒柱が突如倒れることで家族全体の生活に大きな影響を及ぼしています。

失語症があっても保たれている部分があり、社会性、人の表情や周りの雰囲気を読む、対人関係にはほとんど影響は出ません。視覚的な記憶、時間や場所の見当識なども保たれる場合がほとんどです。しかし、自己表現力が不十分なため、思っていることを伝えられず、能力が低く見られたり、外見から以前（病前）と変わっていないようにみられたりすることで、過重なストレスとなることも多くみられます。たとえ復職や就職が出来たとしても、就労継続（就業定着）が困難な要因にもなって居るともいえます。

特に、失語症者の就労支援に当たっては、失語症の特性とその者の生活実態等を踏まえた体系的な対策が必要であり、国においては失語症において求められる就労支援の在り方を早急に検討するとともに、各自治体や支援機関における適切な取り組みの普及を行っていく必要があります。

言語機能支援と就労支援が一体的に提供されるような仕組みの構築や、その基で支援機関は当事者の身体的心理的状态を見極めながら雇用者と連携して失語症者の能力や特性に合わせた職務と仕事を探り、十分な期間による職場の疑似体験などを設けるなどして（そのような就労支援を行う機関として諸外国においては「失語症センター」という仕組みが措置されています）、失語症者の職場復帰を図っていく必要があります。

## (2) 就労移行支援事業所における言語聴覚士の専門職加算について

「平成30年度障害福祉サービス等報酬改定」において作業療法士を配置している就労移行支援事業所においては作業療法士を配置していない事業所と比べて、一般就労への移行実績や職場定着の実績が高いことから、新たに福祉専門職員配置等加算における有資格者として評価され、作業療法士の加算が認められるようになりました。失語症者の就労が難しい要因として、言語機能障害がもたらす言語コミュニケーションの活動制限に起因され、その失語症者の言語症状の正しい理解、職務上生じるコミュニケーションへの対処、残存機能の活用、代替手段活用などについて正しく理解をしている言語聴覚士が介入し、適切に調整を図ることが必要です。

就労移行支援事業所において、言語聴覚士の福祉専門職員配置等加算を加えていただき、失語症のある方の就労支援をサポートする体制が必要です。それにより、失語症者の就労支援、就労継続、また離職率の低下にもつながっていきます。

※ 失語症は脳の言語機能に損傷を受ける障害であり軽度の障害であっても就労に対して大きな支障をきたすものですが、失語症が軽度であれば身体障害者手帳の取得もできないため就労支援や障害者雇用の対象とならないという問題があり、この改善も必要です。（上記1.参照）

## 5. 失語症者の障害者年金等級の見直し

2015年には「障害年金の認定（言語機能の障害）に関する専門家会合」において失語症者の障害者年金の診断書の改定などの見直しをしていただき感謝申し上げます。

しかしながら、失語症という障害は、大脳の言語野の損傷であり、この部分はどうであれ回復は致しません。人として当たり前の生活を脅かすような脳の障害を持つ失語症のため、他の障害と比較しても就労を通じた稼働能力において著しい困難な状況に直面しているにも関わらず、障害年金等級において失語症単独で「2級以下」の制度しかない現状は甚だ疑問です。

専門家会合におきましては、単独で1級が相当であるとの専門家の意見もあったにもかかわらず、ヒアリングさえ実施されずに終局されたことは誠に遺憾でございます。

今後、更に言語の専門家のご意見を集約していただき、失語症単独での障害年金1級認定を認めていただきたく要望をいたします。

なお、専門家会合においては、失語症は精神の障害や肢体の障害と併合認定することにより1級となると指摘されたところですが、失語症は必ずしもその障害又は肢体の障害が合併するとは言えないとの医学的見地が示されているものであり、併合認定を理由に障害年金等級の見直しを実施しないことは不合理に他なりません。

前述しましたように、失語症者は就労がはなはだ困難な障害です。つまり、障害年金の等級の認定基準に際しまして、年金の在り方を障害基礎年金に加え、「稼働能力の欠如」に着目した障害者年金制度に是正することを要望します。現在の障害年金認定基準が障害の重さだけで基準となることに不合理があります。生活を営むのに必要な経費を障害が理由で稼ぐことができないことに対応するものが障害者の所得保障であるべきです。障害が理由で稼ぎ出すことができない、という状態こそが、年金支給の判断基準となるべきであり、身体的障害の軽重が基準となることは承服することができません。

## 6. 失語症の福祉サービスの支給決定等に関して

### (1) 障害支援区分認定調査について

障害者総合支援法における障害支援区分認定調査等手続きにおける医師の意見書や調査員の調査書の作成にあたっては、失語症を理解したものによってなされることが必要です。現在、失語症のある方が、障害サービス（介護給付・訓練等給付）を受ける場合、障害支援区分認定調査が行われ判定を受ける必要があります。その際に、失語症を理解していない調査員による調査により、失語症者が質問をきちんと理解せずに答えてしまったり、聞いた内容を理解していないまま「はい」と答えてしまったり、自分思っている言葉とは異なる言葉を言ってしまうたりして、その内容を調査員はあたかも質問を理解していると判断

し、判定内容に影響を及ぼし、低く判定されてしまったというケースが多くみられます。

## (2) 障害支援区分認定調査内容、医師意見書内容について

障害支援区分の創設にあたっての定義としては「障害の程度（重さ）」ではなく障害者等の障害の多様特性その他心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを総合的に示すものとされています。

しかし、現在の調査内容について、コミュニケーションについて判定するものは、ただ1項目「3. 意思疎通に関連する項目」の「3-3コミュニケーション」のみです。また、マニュアルでの留意点では「出来ない状況に基づく判断」においても、失語症者についての留意事項はなく各々の調査員の判断に任されているのが現状です。

更に、現在の認定調査内容では、身体的な機能の状況が身体障害（麻痺、視覚障害、聴覚障害など）や医療的ケアの必要な方が重要視されており、身体には問題のない失語症の方などは評価が低くなる傾向にあり区分判定にばらつきが見られます。また、医師意見書の内容についても、一次判定では「麻痺、関節の拘縮、精神症状・能力障害二軸評価、生活障害評価、てんかん」のみが判定の項目となります。医師意見書様式においても言語障害等を記載する項目がなく、一次判定での結果においても、「特記事項」及び、「医師意見書（一次判定で評価した項目を除く）」の内容で審査判定を行う）二次判定においても、失語症の方の症状について記載できる項目がないため、正しく判定をされることはありません。

(2)で述べたように、障害支援区分は障害の重さではなく、支援の度合いと定義されているにもかかわらず、身体状況や医療的ケアに重点が置かれ、失語症のように見えない障害について判定が低くなってしまふことは現実とかけ離れています。

失語症のように見えない障害においても支援が常に必要だということを、あるいはどのような場面でのような支援が必要なのかを細かく日々のエピソードの中から拾い出して、意見書を書いて下さる医師、更に調査員に伝え、理解していただく必要があります（また、そのような質問項目に変える必要があります）。その調査書や意見書が審査する側に渡り判定にかけられるわけです。現実には、医師や調査員の書き方一つで、福祉サービスの程度が決まってしまうという恐ろしい現実があります。

以上は日常の生活上ですが、コミュニケーションに関しても、失語症の方が一人で行動する場合の在宅での要素、外出時での要素、非常時での要素など、それぞれどのような支援があればよいか、どのような支援が必要かを明確にしていく調査でなければなりません。

コミュニケーションというものは、言葉のキャッチボールであり、簡単に考えても、相手の情報を聞き、理解し、自分の答えを考え、用意し、発信するものであり、判断基準の中で示されているような項目は失語症のある方には不適合なものが多い。判定基準の統一、また、認定調査委員の教育徹底をお願いするものです。また、認定手続には、言語聴覚士のように失語症の障害に精通した専門職が関与するべきです。

## 7. 失語症者の意思疎通支援と基本的人権の保障

失語症者のコミュニケーション支援に関しては、2018年度より、順次各都道府県で意思疎通支援者の養成・派遣事業が開始されております。意思疎通の代替手段が全くなかった失語症者にとり、このような支援者の養成・派遣は本当にありがたく、感謝申し上げる次第です。

47都道府県すべてで、養成・派遣が開始されますように、再度、通達を出していただけますと幸いです。とある県では、県の担当者に支援者の派遣をお願いすると、当県には失語症のある人（当事者）はいないと、言い張る窓口担当者の存在もであると報告を受けています。

### (1) 失語症意思疎通支援者の人数確保、および能力、資質向上について

現在は、地域生活支援事業の意思疎通支援者を養成しています。しかし、前述通りとある県では失語症のある方は当該県にはいないという担当者がいるなど、いまだ十分な支援者人数の確保、具体的、実用的かつ有効な支援の実態がありません。失語症意思疎通支援者の能力・資質向上がのぞまれます。

さらに、支援が必要な失語症者に対しての派遣が全国でほとんど実施されていません。現在は日常生活の中の意思疎通支援者となっていますが、その役割を果たせていない現状です。意思疎通支援者の派遣は失語症ある人にとって、当たり前の生活を維持するためには、必要不可欠な人材です。

- 役所や銀行、病院などに付き添い意思疎通支援をする

- 日常生活の中で、失語症のある人が支援が必要な時に、支援をしてくれる支援者。  
（コロナ自粛期間以外で、家族の同行ができなくなり、支援を頼んだところ、コロナ禍なのでと断られた事例あり）  
⇒厚労省に問い合わせたところ、地域支援事業は位置づけがボランティアベースなので、要請があっても断ることができる）とのこと。
- 会や会議の折に、会議の進行内容を失語症者に知らせ、また失語症当事者の意見を詳しく代弁できる
- 独居者への支援
- 災害時の情報保障
- 地域生活での支援（回覧板の理解、宅配便の再配達への依頼、押し売りとの問答等）
- コンビニ、スーパー、デパート、等での買い物
- 娯楽等ですら、楽しむことが困難である。映画、カラオケ、美術館、老人クラブ、旅行、スポーツ等を自由に楽しめない。さらに、ネットでのチケットの購入、座席の予約、等も、いちいち窓口で購入に赴くわずらわしさも重なる。）、

## (2) 法的に定められた意思疎通支援者の養成に関して

失語症者の意思決定場面と司法等に関わる場面に関しましても、失語症の特性を十分理解した法的に認められた「意思疎通支援者の養成」を望みます。失語症者の基本的人権を守るために障害者サービスによる確固たる意思疎通が可能な支援者が必要不可欠です。

また、法第 18 条に定める各地域における患者・家族への相談支援体制の整備が必要です。

一日も早く、失語症のある方々の基本的人権にかかわる以下のような案件等に関して、支援をする法定代理人を含む、支援者の養成派遣を望みます。

- 裁判での証言などの支援
- 選挙権、被選挙権の行使時の支援
- 警察、交通事故などでの、証言の支援等
- 成年後見制度の行使や、遺言作成時等の支援
- 必要・緊急時の支援が必要な際の支援

国として、障害者総合支援法の各自治体の障害福祉計画の PDCA サイクルの実効化の確保のために必要な措置を講じることを要望します。

以下のような法的に定められた養成派遣の資格認定を要望します。

失語症意思疎通支援者にも、手話通訳の方々と同じような資格者の養成派遣を望みます。

- ・手話通訳士（厚労省認定技能検定試験） ⇒失語症意思疎通支援士
- ・手話通訳者 民間資格（全国統一試験） ⇒失語症意思疎通支援者
- ・手話奉仕員 ボランティア（全国手話検定試験） ⇒失語症会話パートナー

## 8. コロナ禍での現状

現在までに、以下のような報告がありましたので、ご参考まで。

- ・外出制限などのニュースが理解できないことや、三密、クラスター、パンデミック、オーバーシュート、ロックダウンなど、新しく聞く言葉や、カタカナも多く、ニュースの内容が理解できません。
- ・ファミリーレストランなどでは、店員数が減少や接客時間の縮小で、タッチパネルや、メモ用紙に書くなどの注文形式が増えて、全ての行動に制限が出てきています。
- ・人との対話が減ることで、関係が希薄になり、親身になって言葉を理解してくれる機会が減っています。わからないときに人に尋ねることがしにくい、足を止めてくれる方が少なくなりました。
- ・マスク越しの対話で、相手の声が聞き取りにくい、表情が読み取りにくい、感情が伝わりにくいことが多いです。リモートでのやり取りが多くなり、（使い方がわかって）伝わりにくいことがあります。

以上

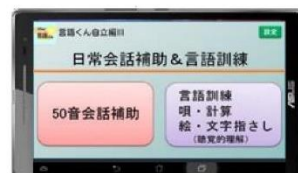
# 携帯用会話補助装置&言語訓練器 「言語くん」

ご利用者の **70%** が「よくなっている」と感じています



ST訓練を終了した在宅の失語症者が使える言語訓練器

- ◆(株)エスコアールの絵カード 2001 より、単語・短文を搭載。
- ◆軽度の患者様までお使い頂ける会話補助装置 & 言語訓練器！！
- ◆機能：50音会話補助・理解訓練・発話訓練・唄機能・計算機能
- ◆画面も **10インチ**と大きくなりました！



身体障害者手帳または音声言語の認定をお持ちの方は、  
定価 **115,500円**（自立編Ⅲ）が、各市町村の給付により  
「**1～2割程度のご負担**」で、ご購入頂けます。

※各市町村や納税額によっても自己負担額が異なりますので、お住まいの障がい福祉課へご確認ください。

《・・・まずは、10日間の無料お試しから・・・》

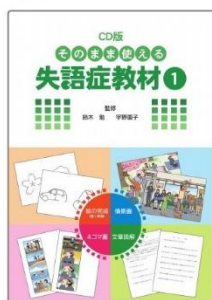
★理解・発話自主トレキット（基本編）★自立編Ⅲ（応用編）からお選びください。

株式会社 シマダ製作所 〒379-0204 群馬県富岡市妙義町行沢 264-1 ☎ : 0120-73-8133

## CD版 そのまま使える失語症教材 1

監修：鈴木 勉 宇野園子

教材制作スタッフ：約30名の言語聴覚士 CD-ROM (PDF A4判 1116頁) **6,000円**＋税



印刷すればすぐに訓練に使うことができ、  
また失語症の方の自習にも役立ちます！

およそ30名のSTが力を合わせて、4種類の教材を収めたCDを制作しました。内容は、絵の完成（書く準備）・情景画・4コマ画・文章読解です。パソコン・プリンターを使って、何度でも繰り返し印刷してお使いいただけます。

※本教材を使うには、Adobe Acrobat Reader DC（無料でダウンロード可能）等が必要です。



絵の完成（トレース課題 30頁・絵の完成課題 200頁・検索 & 印刷用アプリ） 情景画（基本画 10頁・番号付情景画 10頁・単語リスト 10頁） 4コマ画（系列画 25頁・漫画 25頁） 文章読解（問題 650頁・解答例 130頁）

シリーズ第二弾発売決定！ 詳細は決まり次第ホームページに掲載いたします。

## 構文教材 基本文編

著：藤田郁代

音声ペン対応

絵カード (B7サイズ) 208枚 / 保管用ケース付 **7,000円**＋税

## 失語症の方のための 言語訓練帳

著：山本弘子 編：NPO法人日本失語症協議会 A4判 32頁 **800円**＋税

沼尾ひろ子

脳梗塞により失語症となるが放送業界に復帰！  
自身の経験をもとに執筆した書籍をご紹介します



### 失語症になった私から医療の現場で働くみなさんへ38のメッセージ

A5判 198頁 **2,000円**＋税

医療の現場で働く方へ！

失語症患者との具体的なコミュニケーション方法を紹介しています。



### 音でわかってすぐに使える 失語症ことばの手帳

手帳＋音声ペン **11,200円**＋税

手帳のみ **2,800円**＋税

音声ペン対応 ◆手帳：A5判（バインダー綴じ）86頁

いつでもどこでもトレーニングでき、いざというときには音声ペンがあなたの代わりに言葉を伝えます。

### よくわかる失語症ことばの攻略本

● 音読編 音声ペン対応 ..... B5判 92頁 **1,300円**＋税

● ことば体操編 オールカラーイラスト ..... B5判 98頁 **1,500円**＋税

## 音声ペン (ActVoicePen)

アクトボイスペン

自作用シール100枚(シール：13mm×13mm)/ACアダプター付 **9,000円**＋税

言語訓練や意思表示のサポートなどにお使いいただけます。

デモ機貸出サービス実施中です。詳細はホームページをご覧ください。



## アクトボイスペン自作用シール(大)

音声ペン対応

シール80枚(シール：20mm×20mm) **1,000円**＋税

従来の自作用シールの約1.5倍の大きさ！ よりタッチしやすくなりました。

株式会社 エスコアール

<https://escor.co.jp>  
〒292-0825 千葉県木更津市畑沢 2-36-3

TEL 0438-30-3090 FAX 0438-30-3091

●内容、デザイン等は予告なく変更になることがあります。

事務局だより

|           |   |    |
|-----------|---|----|
| 10 月 1 日  | テクノエイド協会シーズンニーズマッチング交流会 2020 年度開催委員会（WEB） | 園田 |
| 10 月 24 日 | 意思疎通支援者養成者講習会 1 日目（WEB）                   | 園田 |
| 10 月 25 日 | 意思疎通支援者養成者講習会 2 日目（WEB）                   | 園田 |
| 10 月 28 日 | 内閣府障害者差別解消法ヒアリング・園田                       |    |
| 10 月 30 日 | 長野県意思疎通支援者養成講座・園田（WEB）                    |    |
| 11 月 6 日  | 意思疎通支援者養成者養成講座事後会議・園田（WEB）                |    |
| 11 月 9 日  | テクノエイド協会マッチング交流会 委員会（WEB）                 | 園田 |
| 11 月 14 日 | TKK（東京高次脳機能障害協議会役員会・講演                    | 園田 |
| 11 月 30 日 | 立憲民主党：障害・難病プロジェクトチーム・フェスティバル講演・園田（WEB）    |    |
| 12 月 3 日  | シーズンニーズマッチングWEB 交流会開催週間・講演                | 園田 |
| 12 月 7 日  | 失語症の日記念日委員会打合せ・園田（WEB）                    |    |

皆様のご厚情に心から感謝申し上げます。

2020 年 8 月から御寄付を頂戴した方（順不同・敬称略）  
**事務所の諸経費につかわせていただきます。**  
 いなば会 森本セツ子 森本恭演 福田幸子 青森失語症友の会「ちょちゃべの会」 澤保子

ゆうちょ 寄付者お名前です。

（主に毎月の事務所家賃の支払い資金にさせていただいております。）  
 （順不同・敬称略）お名前記載のない場合は事務所まで御連絡をお願いいたします。

.....

- |       |        |       |           |       |       |       |           |
|-------|--------|-------|-----------|-------|-------|-------|-----------|
| 赤嶺愛子  | 足立博子   | 阿部晃   | 阿部裕実      | 伊崎祥造  | 石川守   | 市川正美  | 伊藤世紀      |
| 伊藤聖子  | 石崎さとみ  | 岩寄克己  | 岩島満夫      | 出澤登美子 | 内山幸子  | 梅津今日子 | 海老沢敬      |
| 小川弥生  | 大塚善一   | 大前美由紀 | 大西康史      | 大西知子  | 岡田充弘  | 岡田理砂子 | 表聖司       |
| 大類和之  | 片岡博道   | 河島進   | 川口安弘      | 川崎靖   | 神田裕   | 木村高子  | 久保島好之     |
| 黒木邦俊  | 児島その   | 後藤悦子  | 小柳信善      | 斎藤敏文  | 坂田雄治  | 佐々木正博 | 笹沼澄子      |
| 佐藤聡子  | 佐藤誠一   | 篠崎蒔子  | 柴田すが子     | 志摩進   | 清水江美子 | 志村孝子  | 志村哲       |
| 進藤雄二  | 進藤美也子  | 杉尾恭子  | 須田悦子      | 園田暎良  | 園田尚美  | 高倉正子  | 高橋英子      |
| 竹田和代  | 田中加代子  | 田中英明  | 田中昌明      | 田中真寿美 | 田中達男  | 谷口博明  | 手塚京子      |
| 戸村純子  | 友井規幸   | 中村光   | 中川智之      | 長屋洋子  | 沼崎知江子 | 橋本秀久  | 橋本ゆき      |
| 橋本幸枝  | 濱本王枝   | 早川晴美  | 林静子       | 林百合子  | 原泰子   | 比嘉なな子 | 平澤哲哉      |
| 古山高   | 星野トヨコ  | 堀間力夫  | 北海道失語症友の会 | 益尾禎子  | 益尾正典  | 松本祐治  |           |
| 丸井美恵子 | 間々田佳代子 | 宮越くに  | 水上千鶴      | 水上盛一  | 目黒周子  | 森永京子  | 森山満敏      |
| 八島三男  | 山口礼子   | 山本剛正  | 山本弘子      | 横井美代子 | 横田清   | 横田聖子  | 横森美知子     |
| 横山眞太郎 | 吉田玲子   | 吉村正夫  | 綿森淑子      | 渡瀬とし子 | 和田修   | 和田多恵子 | （計 110 名） |

【目次】

- 1p: 巻頭言 北の会会長 仲野 隆さん
- 2-5p: 友の会だより
- 6-7p: 言語聴覚士の四方山話・脳トレ
- 8-13p: 立憲民主党への要望書
- 14p: 広告【株】シマダ製作所  
      広告【株】エスコアール
- 15p: 事務局だより・寄付者名簿
- 16p: 目次・編集後記・お詫びと訂正  
      広告 脳梗塞リハビリセンター

【編集後記】

- 東日本大震災の時、私は、保育ボランティアとして南三陸町をたびたび訪れました。それ以降相次ぐ各地での地震や台風・災害が切れ目なく発生し、まさに災害は、何処でも誰にでも起こりうるのだと思っていました。
- しかし、今年のコロナ禍をだれが予想したでしょうか？誰もがサバイバーになってしまった。そして人々の物理的つながりを避けることが求められる事態になりました。
- 失語症のある皆さんは、より困難な生活を強いられています。しかし見方を変えればサバイバーの先輩で有り、困難さを乗り越えてきた強さとしなやかさがあります。
- 皆さん！来年は、お会いして握手をしてハグできるといいですね。
- どうかよいお年をお迎えください。《進》

お詫びと訂正

50号1ページの新役員名簿に名前の間違ひがありました。  
謹んでお詫びいたします。

誤 新井 雅広 → 正 荒井 雅広

言語聴覚士 (ST) による失語症・高次脳機能障害のリハビリをご自宅で  
**言語オンラインリハビリ**

- ☑ 脳卒中特化型で10万回以上の施術実績 『脳梗塞リハビリセンター』の言語聴覚士によるリハビリ
- ☑ **全国のご自宅から…お手持ちのタブレット・PCで実施可能** 設定サポートばっちりて簡単接続
- ☑ **ご家族も一緒に、日常生活でのサポート方法やトレーニング方法を学べる**

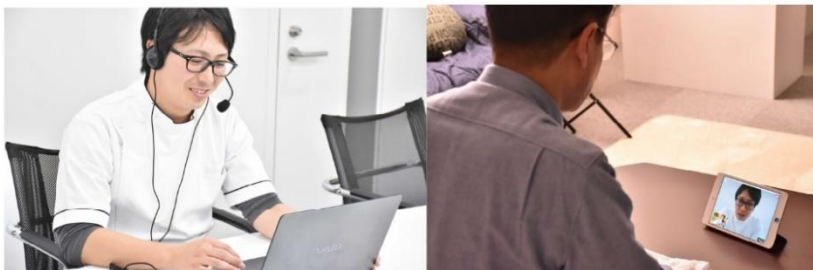
1コマ60分  
通常8000円/回

➡ **体験無料**

+ **2回分無料チケット  
プレゼント**

3回コースまたは10回コースお申込みの方に

※機関誌読者 限定特典：「機関誌を見た」とお伝えください



脳梗塞リハビリセンターYouTubeで、  
説明動画配信中！

🎬 当事者・女優  
河合美智子さんの  
言語オンラインリハビリの様子もご覧いただけます



オンライン  
言語リハビリ  
ご相談・  
お申込み

☎ **0120-251-108**

受付時間/月～土 9:00～18:00



**申込フォーム**

24時間受付中